

成績評価における客観的な指標の算出方法

1. 成績評価方法

科目の成績は、定期試験及び臨時試験による筆記試験の結果を成績の主とし、実験実習、レポート及び、平常の成績を参考資料として総合評定する。

歯科技工科実技試験は、歯科技工科各教員が試験課題を採点し、その平均点を点数とする。

2. 成績評価判定

前項の成績は、100点満点とし、60点未満を不合格とし、下記の標語で判定するものとする。

学科

秀(100点～90点) 優(89点～80点) 良(79点～70点)

可(69点～60点) 不可(59点以下)

実技(歯科技工科)

70点未満を不合格とする

秀(85点以上) 優(84～80点) 良(79～75点) 可(74～70点)

各授業科目の成績評価は、シラバスに記載された成績評価の方法のとおり行う。

3. 客観的指標

すべての授業科目について100点満点に換算し、履修すべき授業科目全体の平均点を個人ごとに算出して、学期を通しての成績評価とする。

前期・後期それぞれに授業科目の合計点を科目数で割り、総合的な評価とする。

なお、小数点以下は第一位を四捨五入とする。